

[山口大学 大学研究推進機構 総合学実験センター・遺伝子実験施設からのお知らせ]
次世代シーケンサー受託解析開始について

次世代シーケンサーは1ランあたり90ギガベースのシーケンスデータもしくは12億タグ以上のリードを産出することができる新しいDNAシーケンス解析装置です。中国地方バイオネットワークにて、次世代シーケンサーの受託解析が開始されました。山口大学にて実施されますが、中国地区 国立大学の教職員は以下のサービスを受けることができます。

【解析内容】

ヒトゲノム DNA のエクソン領域を次世代シーケンサー SOLiD5500（Applied Biosystems 社）で解析します。反応は、4 サンプル単位でバーコードラベルを行い、エクソン領域を TargetSeq™ Exome Enrichment Kit（Life Technologies 社）で濃縮した後、フラグメントライブラリーで解析します。SOLiD は他の機種に比べ SNP など変異の検出能力に優れています。

【受託料金】

ヒトエクソン解析 30 万円／サンプル

ヒトゲノムにマッピングされた DNA 塩基数として 6 Gbp を保証します。

4 サンプル単位で解析し、マッピング解析料を含みます。

【納期】

2 ヶ月（データに問題がある場合は無償で再実験しますが、その場合は納期が遅れることがあります）

みなさまのご利用をお待ちしております。

【申込書ダウンロード】

岡山大学 自然生命科学研究支援センター ゲノム・プロテオーム解析部門

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/grcweb/genomics/genomics.html>

サンプル調製・送付に関する注意事項も上記ホームページに載せています。

【問合せ先】 山口大学 大学研究推進機構 総合学実験センター・遺伝子実験施設
水上 洋一（Tel：0836-22-2184， E-mail：cgryu@yamaguchi-u.ac.jp）